



きゅうしょくだより

平成29年 1月4日 いたやど保育園



あけましておめでとうございます

新しい年がスタートしました☆
この一年も、病気やけがのないよう元気に頑張りましょう！！
今年もよろしくお願ひいたします。



1月 ~睦月~
正月に親しい者が集まり睦み合う(仲良くし合う)ということから、「睦び月」よりつけられました。

お正月の由来

昔から元旦には、「年神様(としがみさま)」という新年の神様が、1年の幸福をもたらすために各家庭にやってくる다고されています。

年神様は子孫繁栄や五穀豊穰にも深く関わり、人々に健康や幸福を授けるとされています。

その年神様を迎え入れてお祝いし、たくさんの幸せを授けてもらうために、様々な正月行事や風習が生まれました。

時代が変わっても深い意味が込められている日本の風習を、少しでも子ども達に伝えていけたらいいですね！



1月13日(金)はおせちバイキングです☆

メニュー：ごはん・松風焼き・紅白なます・栗きんとん・黒豆・すまし汁



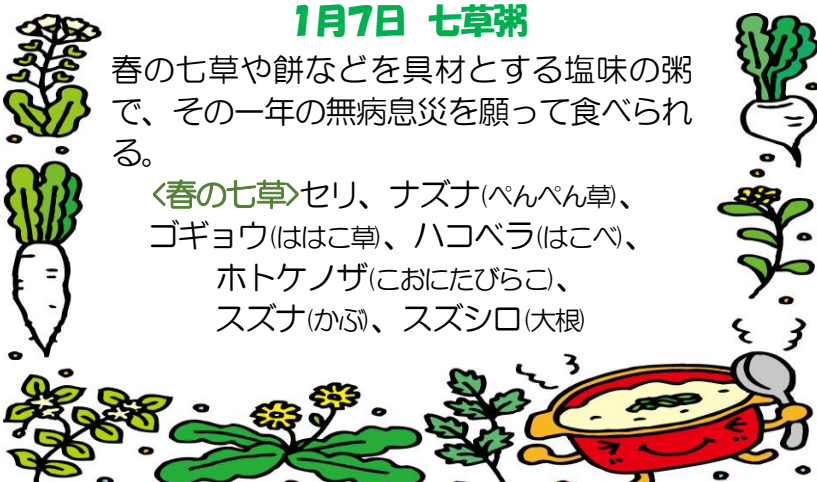
おせち料理

年神様にお供えするための料理だったおせち。おせち料理はめでたいことを重ねるという願いを込めて重箱に詰めます。基本は四段重ねで、上から順に、一の重、二の重、三の重、与の重と呼びます。詰め方や料理の組み合わせは地域や家庭、しきたりなどによって様々ですが、最も代表的な詰め方を紹介します。
一の重…黒豆、数の子、ごまめ(田作り)などの祝い肴
二の重…伊達巻やきんとんのような甘いもの中心
三の重…魚や海老の焼き物など海の幸
与の重…野菜類の煮物などの山の幸

1月7日 七草粥

春の七草や餅などを具材とする塩味の粥で、その一年の無病息災を願って食べられる。

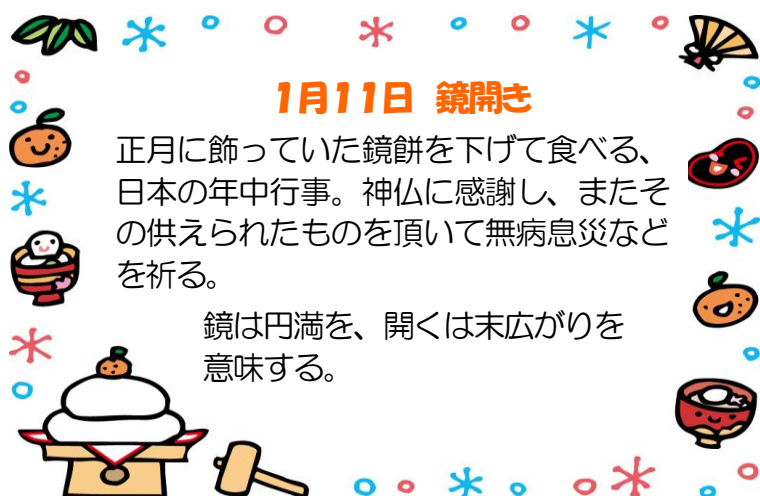
〈春の七草〉セリ、ナズナ(ぺんぺん草)、ゴギョウ(ははこ草)、ハコベラ(はこべ)、ホトケノザ(おにたびらこ)、スズナ(かぶ)、スズシロ(大根)



1月11日 鏡開き

正月に飾っていた鏡餅を下げて食べる、日本の年中行事。神仏に感謝し、またその供えられたものを頂いて無病息災などを祈る。

鏡は円満を、開くは末広がりを意味する。



◎12月の食育活動◎

【栽培・収穫】

・小松菜・ほうれん草・長ねぎの収穫をしました。



かもめ・たか組さんで収穫をしました。小松菜・ほうれん草は、根っこが絡み合っていて、なかなか力のいる作業になりました。

長ねぎは、青い部分の収穫をしました。「玉ねぎの匂いがする!」「ねぎの辛い匂いがする!」というお友達がいました。

中の空洞を覗いたり、ねばねばしている物が入っていることに気づくお友達もいましたよ☆

収穫した野菜は、うどんに入れて食べました。

かもめ組さんには、さやえんどうの種まきもしてもらいました♪

♪嬉しいお話し♪

えんどうの種まきをした数日後のことです。

ちびっこ園庭で遊んでいたかもめ組のお友達が、ごっこ遊びを始めました。どんぐりをえんどうの種の代わりに使い、1人のお友達が給食の先生になって、種まきのやり方を教えていたそうです。

「種の上からは、この指とこの指を使って、優しく土をかけてあげるんだよ。」と。

野菜の栽培や収穫に、少しずつかもしれませんが興味をもってもらえているのだと感じ、本当に嬉しく思います。

【もちつき】



ひよこ・ひばり・つばめ・はと組さんはもちつきの見学を、かもめ・たか組さんは実際に杵を使いもちつきを体験☆

臼の中にある蒸したもち米を見て、「うわあっ!ごはんがある!!」と大はしゃぎしているお友達もいました。

長く重い杵を持ち、皆一生懸命頑張りました◎

つきあがったお餅は、各自食べる量を取り、自分で小さく丸め、きな粉をつけて食べました♪

つきたてのお餅はとてもやわらかく、皆もりもり食べていました☆

